

2019 年市議選立候補者アンケート

前文省略

質問1:従来はある程度余裕のあった所沢市の財政は、今後ますます厳しくなると予想されます。下記の項目にどのような対策が必要だとお考えですか？

(カッコ内に積極的な提案をご記入下さい)

歳入増加策として:

- 1)現役世代/子育て世代の住民増加策
(保育園の待機児童対策、学童保育の充実、駅のブランド向上)
- 2)雇用促進策
(企業誘致)
- 3)低い納税率の向上策
(督促の強化、カード納税の導入)
- 4)その他自由意見・提言
()

歳出削減策として

- 1)人件費及び物件費の抑制策
(職員数の削減がかなり限界に来ていると考えます。特に理科系職員の新規採用が大変厳しい状況になっていることや臨時職員数の増加の状況など人件費のあり方を市民にも正確に伝えていく必要があると考えます)
- 2)公共施設マネジメントをどのように進めますか。
(この話は多くの市民が総論賛成、各論反対になることが予想されます。なるべく早く統廃合のリストなど市は具体的にリストなど示し、そうした施設の周辺住民に説明を行っていくべき)
- 3)学校の統廃合や公共転用について、どのように考えますか。
(まずは学校の空き教室を学童クラブに活用すべき)
- 4)福祉関係費が膨らんでいます。
 - ① 見直すべき項目/節減すべき項目がありますか？
()
 - ② この分野で重点配慮すべきものは？
(介護の適正化)
- 5)広義の補助金(負担金・補助金・交付金)が多額になっています。
 - ① 現状で廃止してもよい補助金がありませんか。
()
 - ② 逆に支給に値する活動で補助対象になっていない団体/活動があれば？
()
- 6)行政監査のあり方について、どのように考えていますか。

()

7)その他自由意見

()

質問2:地域コミュニティと市民参加と少数者配慮などについて

1)自治会の加入率が下がっています。地域コミュニティを促進するにはどのような政策が必要と考えますか。

(まず自治会の役員のなり手、特に自治会長や副会長などに就任する65才以上の男性が多いのが現状です。それまでの会社中心の生活から地域デビューをできる様に高齢男性の理解を深める政策を行っていくべきと考える)

2)市政と市議会への市民参加の必要性について、どう考えますか。

(正直この問題の解決策は難しいと考えます。皆さんまず市議会への傍聴をお願いします)

3)所沢通信基地問題について、どう考えますか。

(とにかく市民を巻き込んでの基地返還活動をしていくべき)

4)文化芸術振興ビジョンができました。文化的連携をどう進めていけばよいと考えますか。

(所沢市では各行政区で文化祭など文化的なイベントが多く開催されています。そうしたイベントに参加される方と参加されない方との認識の差があることを常々感じます。正直こうした文化的なイベントに興味が無い方へのアプローチはかなり難しいとは思いますが、これからも地道にイベントなどの開催をサポートしていくしかないと思います)

5)いろいろな情報公開がなされています。どうすれば、市民に役立つとお考えですか。

(公開されている情報をアプローチするかどうかはまず市民の意識も大事だと思います。例えば我々議員も多くが年に複数回市政報告を出していますが、それを読む人読まない人では市議会議員への情報の出し方の認識が違うのが現実です。ネット時代において情報にアプローチするかどうかは以前と比較してかなり容易になりました。市民の意識が大きいと感じます)

6)男女共同参画、障害者支援、LGBT 対応など少数者への配慮について、どう考えますか。

(もちろんこれからも十分に配慮していくべきと考えます)

7)その他の自由意見・提言

()

質問3:地域の活性化・まちづくり及び環境問題について

(具体的提案があればご記入ください)

1)高齢化した住民の足がありません。私鉄バスの減便など公共交通の空白地域の問題について、どう考えますか。

(私は最寄りの駅から遠い地域に住んでいます。そのためところバスの利便性アップなどが要望されるケースが多いです。最近ではかなりところバスなどを利用する方が増加しましたが、しかし要望はするけど利用しない方も多いのが現実です。まずは市民もなるべく利用することから始めないと財政が厳しい中公共交通の充実は厳しいものと考えます)

2)産業振興ビジョンができました。企業誘致について、どう進めますか。

(市街化調整区域の工業団地などの誘致だけでなく、商店街の空き店舗などを活用してベンチャービジネスの誘致も取り組んでいくべきと考えます)

3) 廃棄物の減量・リサイクルについて

(所沢市民はダイオキシン騒動以来ゴミの分別はじめかなりごみ減量に取り組んできていると考えます。これからも少しずつではありますが市民に働き掛けていくべきと考えます)

4) 廃棄物処理コストの削減について

()

5) 農業従事者が減少しています。生産緑地を含めた近郊農地のあり方について、どのようにお考えですか。

()

質問4: 高齢化問題、子育て問題について

1) 「住みよい街」を作るため、下記の項目にどのような政策が必要とお考えですか。

① 高齢者の問題について、

(一人ぐらしの高齢者の見守りの強化、介護の適正化)

② 子育ての問題について、

(保育園、学童保育の充実)

③ 市と市民の協働について

()

2) また、他市に優れた事例がありましたら、当市の財政事情を踏まえて実効性のある提言をお願いします。

()

質問5: 立候補した動機と、議員として実現したいこと

1) 立候補した主な動機をお聞かせ下さい。

(3期12年市政改革に取り組んできましたが、所沢市はこれからの10年が今後の所沢がどのようになるのかを決める大事な10年と考えます。人口減少、少子高齢化は避けられない中、いかに限られた財源の中でいかに最大限の効果を出す市政にするかに取り組んでいきたいと考えます)

2) 一番実現したい政策を3つ上げてください。

① (介護の適正化)

② (公の施設の複合化)

③ (ヤングケアラー(家族のケアや援助、サポートを行っている18歳以下の子ども)の対策)

以上

ご協力有り難うございました。

お名前をご記入願います。(石本 亮三)